



持続可能な観光地域経営の 推進に関するシンポジウム

プログラム

13:30	挨拶	(一財)運輸総合研究所 会長 宿利正史
13:35	基調講演 1	観光庁 観光地域振興部長 村田茂樹 持続可能な観光地域経営の推進に向けた観光庁の取組
13:55	基調講演 2	UNWTO本部 持続可能な観光部 部長 ダーク・グラッサー (※ビデオレター) 地域におけるエビデンスベースの持続可能な観光の推進 INSTO(持続可能な観光地域経営推進国際ネットワーク)の役割
14:15	取組事例 1	持続可能な観光地域経営の推進に関する調査検討委員会事務局 (一財)運輸総合研究所 主任研究員 齋藤悠 持続可能な観光地域経営の推進に関する手引書の作成について
14:25	取組事例 2	UNWTO駐日事務所 副代表 鈴木宏子 日本における持続可能な観光地域経営の推進に関する現状と課題 ～アンケート・ヒアリング調査より～
14:35	取組事例 3	岩手県釜石市 株式会社かまいし DMC 旅行マーケティング事業部 サスティナブルツーリズム推進担当 久保竜太 京都府京都市 観光戦略担当部長 北川健司
15:05	休憩	
15:20	パネルディス カッション	UNWTO駐日事務所、観光庁、事例発表自治体 総括・モデレーター:(一財)運輸総合研究所 所長 山内弘隆
16:25	閉会挨拶	UNWTO駐日事務所 代表 本保芳明

主催

国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所
観光庁・(一財)運輸総合研究所

開催日

2020年12月21日

場所

ベルサール御成門タワー

登壇者プロフィール



●宿利 正史(しゅくりまさふみ) / 運輸総合研究所 会長

1974年東京大学法学部卒業。同年4月に運輸省(現:国土交通省)に入省し、その後、運輸大臣秘書官、航空局審議官・監理部長・次長、大臣官房総括審議官、自動車交通局長、総合政策局長、大臣官房長、国土交通審議官、事務次官を歴任。1984年から1987年まで在インドネシア日本国大使館一等書記官、1991年から1995年まで内閣法制局参事官を務めた。2013年8月から東京大学公共政策大学院客員教授(交通政策)、2014年4月から一般財団法人国際高速鉄道協会(IHRA)理事長を務める。2018年6月に一般財団法人運輸総合研究所会長に就任。



●村田 茂樹(むらたしげき) / 国土交通省 観光庁観光地域振興部長

1990年東京大学法学部卒業後、同年4月に運輸省(現:国土交通省)入省。九州運輸局企画部地域交通企画課長、在インドネシア日本国大使館一等書記官、熊本県企画振興部交通対策総室長などを経て、国土交通省総合政策局海洋政策課長、大臣官房参事官(航空予算)、鉄道局幹線鉄道課長、総合政策局政策課長、大臣官房人事課長を歴任。2019年7月より現職。



●ダーク・グラッサー / 国連世界観光機関 (UNWTO) 本部 持続可能な観光部 部長

UNWTO 本部持続可能な観光部 (Sustainable Tourism Department) 部長。銀行勤務やドイツ空軍中佐の経歴を経て、1997年に UNWTO 本部に入所。UNWTO では観光危機管理部長など、様々な役職を歴任。持続可能な観光部は、持続可能な観光地域経営推進国際ネットワーク (INSTO: International Network of Sustainable Tourism Observatories) を所掌するほか、気候変動、持続可能な消費と生産、生物多様性、旅行の円滑化等の課題に取り組んでいる。ドイツ・リューネブルク大学で博士号を取得し、危機管理についての研究で ITB 科学賞を受賞。多くの著書を発表しており、広く翻訳されている。既婚。2児の父。



●齋藤 悠(さいとう はるか) / 運輸総合研究所 主任研究員

東京大学経済学部卒業後、国土交通省に入省。外務省、環境省にも出向経験あり。2016年にコロンビア大学国際公共政策大学院にて修士号を取得。現在は一般財団法人運輸総合研究所において、持続可能な観光地域経営の推進に関する調査研究等に従事する傍ら、世界経済フォーラム (World Economic Forum) の第四次産業革命日本センター (Centre for the Fourth Industrial Revolution) において、国土交通省フェローとしてモビリティ関係の業務に従事。



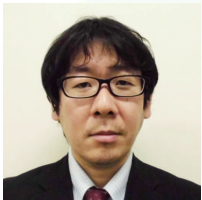
●鈴木 宏子(すずきひろこ) / 国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所 副代表

大阪府出身。大学卒業後、国際協力銀行に入行し、途上国政府への融資業務等に従事。2009年に英国 London School of Economics にて修士号を取得後、国土交通省に経験者採用で入省。建設業、海運業の国際展開支援の他、内閣官房にて外国の経済・産業政策等の情報分析業務に従事。2018年7月より国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所に出向。



●久保 竜太(くぼ りゅうた) / 株式会社まいし DMC 旅行マーケティング事業部 サステナブルツーリズム推進担当

岩手県釜石市出身。東日本大震災を機にUターンし、2015年より釜石市の復興コーディネーターとして観光分野で活動。観光計画策定や観光地域づくり法人 (DMO) の設立に携わる。持続可能な観光の国際基準の導入を推進し、国際認証機関 Green Destinations の認証プログラムへの釜石市の参画を進め、業務全般を担当。日本から初となる「世界の持続可能な観光地100選2018」など4回のアワード受賞に貢献。2020年には、観光庁より「日本版持続可能な観光ガイドライン」アドバイザーの委嘱を受ける。



●北川 健司(きたがわけんじ) / 京都府京都市 観光戦略担当部長

2007年国土交通省入省。国土交通省では、近畿運輸局課長、観光庁課長補佐、航空局課長補佐などを歴任。2020年7月より現職。現在、観光戦略担当部長として、MICE 政策、インバウンド(受入環境整備、プロモーション等)、京都観光の担い手育成、宿泊誘致や民泊対策等を担当し、地域に根ざした持続可能な京都観光を目指し、今後の京都観光のあり方の検討や様々な課題解決に取り組んでいるところ。



●山内 弘隆(やまうちひろたか) / 運輸総合研究所 所長、一橋大学大学院経営管理研究科 特任教授

1982年に慶應義塾大学大学院商学研究科博士課程修了。中京大学商学部専任講師、同経済学部専任講師、一橋大学大学院商学研究科教授、一橋大学大学院商学研究科科長兼商学部長等を歴任。2016年に一般財団法人運輸総合研究所所長に就任、現在に至る。専門領域は交通経済論、公共経済学、公益事業論、規制の経済学。その他、内閣府PFI推進委員会委員、国土交通省交通政策審議会委員、同社会資本整備審議会臨時委員等を歴任。



●本保 芳明(ほんぼ よしあき) / 国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所 代表

1974年東京工業大学大学院社会学専攻修了、運輸省(現:国土交通省)に入省。経済協力開発機構(OECD)日本政府代表部勤務、国土交通省大臣官房審議官を経て、2008年観光庁設立とともに初代長官に就任。観光庁参与、国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所代表及び(一財)アジア太平洋観光交流センター理事長、東京工業大学特定教授、東京都立大学客員教授を現任。